

令和3年度 第1回湯河原町総合教育会議 会議録

日 時 令和3年9月28日(火) 13時27分～14時25分
場 所 湯河原町防災コミュニティセンター2階 205会議室

出席者

(委 員) 町長、教育長、小松委員、貴田委員、西山委員
(教育委員会) 教育グループ参事兼学校教育課長、学校教育課副課長、
社会教育課長、図書館長、美術館副館長

(事務局) 副町長、政策グループ参事、地域政策課長、地域政策課副課長

欠席者 山田委員

傍聴者 6名

1 開 会

2 町長あいさつ

皆さん、こんにちは。コロナの禍が2年になろうとしている中、本日総合教育会議の第1回目を開催するに当たり、ごあいさつをさせていただく前に、コロナワクチンの関係など少しお伝えさせていただきたいと思います。まずは、新型コロナウイルスワクチン接種の状況であります。昨日、9月27日現在におきまして、65歳以上の方々の接種が終わられた割合が、2回目が約88%という数字になりました。

現在、64歳以下～満12歳以上の方々を中心に行われておりますけれども、この方々の1回目の接種が70.3%、2度目が38.7%。この数字は時間とともに超えてくるわけではありますけれども、町全体で対象者が約22,900人に対しまして、1回目の接種は18,016人・79%、2回目につきましては60.2%という数字になりました。この件につきましては、5月からこういった状況が始まっておりますけれども、予約が取れないなどのご迷惑をおかけしましたが、お陰様をもちまして、町民の皆様の意識の高さと、地元医師会・薬剤師会・医療関係者含め、多くの方々のご協力をいただきながら、現状ここまで来たということでもあります。今、テレビを見ていますと、9月30日で全面的な緊急事態宣言の解除が国会の衆議院の議会運営委員会でもその方向で確定がしているような状況でありますけれども、引き続き皆様方の感染拡大防止に努めて、ご尽力いただきますようお願いいたします。この関係につきましては、それぞれのお立場でご心労が重なり、これが2年になろうとしているわけですが、ぜひともワクチンがすべての解決とはまだ言い切れない状況でありますので、引

き続き皆様方にご協力をお願い申し上げます。教育委員の皆様方には、町民体育館の開放をあのよう形で活用するご理解いただく中で、こういった状況が整ったというお礼を込めまして、この話に触れさせていただいたところでございます。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、本日の会議につきましては、幼稚園、小・中学校のあり方を中心にご議論いただくわけであります。湯河原町におきましては、これまで、少子化という流れは現実的に受け止めなければならない状況が続いておりますけれども、これまで本格的な学校の統廃合についての議論というのは無かったわけですが、統廃合になるのかどうかということより、現状の把握を改めて皆様方にさせていただくということになりましたので、よろしくようお願い申し上げます。

最後になりましたけれども、この場所を含めました、この旧中学校跡地全体の利活用につきまして、最終的に県の養護学校の分教室が収まりました。これも、歴代の教育長、教育委員長、教育委員の皆様方が、この場所の利活用につきまして、色々なご議論をいただき、いくつかのパズルをはめていただいて、最終的なものはまったという状況になりましたので改めて。8月に学校としての機能が湯河原校舎として動き出しておりますので、お礼を込めましてご報告させていただきます。大変長くなりましたが、この後の議題につきましては、闊達なご意見をいただければと思います。よろしくようお願い申し上げます。

3 教育長あいさつ

皆さん、こんにちは。町長、副町長におかれましては、9月の議会定例会の開催中に関わらずありがとうございます。教育委員の皆様におかれましては、午前中の定例会に引き続きありがとうございます。

本日の総合教育会議の開催にあたりまして、若干教育委員会の令和3年度の状況について冒頭ご挨拶としてご報告申し上げます。

令和3年度当初に育英奨学金の願書の提出が非常に多い中、教育委員会において決定を苦慮しているところ、町長におかれまして交付者の増のために予算措置をしていただき、ありがとうございます。

一方、ICT教育の推進でございます。今年度、昨年度と多額の事業費の予算措置に伴い、全児童・生徒に約1,500台のタブレット端末の整備やLTE通信の実現により各校において、ICT教育を推進しているところでございます。関連しまして、本夏季休業中には、全児童・生徒が各家庭にタブレットを持ち帰り、LTE通信を利用した学習やコロナ禍における短縮授業に伴い、登校を控える児童・生徒に対し、遠隔授業までは至っておりませんが、LTE通信を通じた遠隔学習をさせていただいているところでございます。LTE通信の予

算措置については、神奈川県下でもあまり見受けられないものと思っております、大変ありがとうございます。

他方では、教育委員会の社会教育では、子ども会行事、三原市・ポートステイブンス市との親善交流などが中止や変更などがされる中、小規模な人数を絞った中で、陶芸教室や海のプランクトン教室などを実施しているところでございます。

芸術・文化では、文化祭や音楽祭を中止とさせていただき、生涯スポーツの中では、ママさんバレーボール大会、町民レクリエーションの集い、オレンジマラソン大会が中止になったところでございます。コロナ禍で、特に社会教育行事につきましては、2年・3年と中止となった事業が非常に多いところでございます。今後、事業再開に向けて、苦慮されるのではないかとということが懸念されているところでございます。

このような教育委員会の状況の中、本日の総合教育会議の中で、先ほど町長のご挨拶にもありました通り、今後の学校のあり方を中心として、審議・協議をさせていただきたいと思っております。本日はよろしくお願いいたします。

4 案 件

(1) 今後の町立幼稚園及び小・中学校のあり方について…資料No. 1

○資料No. 1 を説明（学校教育課）

○質疑

(教育長)

…今般、事務局として資料を出させていただいた中では、まず最初の8月30日、それから一番最後の9月28日の本日付なのですが、この資料につきましては、教育委員会事務局が提出した原案の資料であるということをまず申し上げておきたいと思っております。よって8月30日の資料につきましては、学校の一定の適正規模はとらえ方によってはある程度の集団・規模がないと教育が成り立たないかのような表現がありますが、これはあくまで8月30日の時点で一度最初に作成した資料を経過として出させていただいた資料でございます。教育委員会としては、一定の規模が必要であると考えられるものの小規模な教育についても並列で検討していきたいと考えておりますので、本日の資料を見た中で、あたかも統合ありきのような資料に見えるかもしれませんが、決して教育委員会としては、そのような考え方はございませんので、その点だけお知らせいたします。

(西山委員)

…今、教育長から小規模の部分について触れたのですが。前回、教育委員会

の中でも確認させていただいたのですが、この8月30日の資料の4番のところですが、ここに小規模・大規模それぞれのメリット・デメリットという表記があるんですけども、これからの湯河原町の学校のあり方について検討していく上では、デメリットという部分は意識しない方がいいのかなと。それぞれのいいところはあるわけですから、それを特徴という風な考え方で、「こういうデメリットがあるから、これは直した方がいい」とか「だめだ」とかというような導き方にはしないでほしいなと思います。それぞれが持つ特徴を生かすような形でこれからの湯河原町の学校教育を、学校がどういう風になっていくのか、それを検討してほしいなという風に思います。

(町長)

…今、西山委員からもありましたが、デメリットという認識ではなく、特徴という捉え方で今後のあり方、避けては通れない少子化という流れの中で議論を重ねていくというご趣旨の発言かと思いますので、今後その辺は念頭に置きながらということになるかと思います。

(小松委員)

…福浦幼稚園の先生方は、園児数を増やそうと、とても頑張っているんですけども、なかなか今、共働きの家庭が増えている中で、幼稚園の選択をされる方が減ってきているという状況があります。八雲保育園が統廃合でなくなってしまって、東の方に保育園がない中で、社会の情勢を考えると、福浦幼稚園を認定こども園のような形にして、福浦や川堀地区の方々が、保育園を利用したいという場合に、今こちらの方まで送ってこなければならぬのですけれども、利便性を考えると近くにあることはメリットではないかなと思います。

(町長)

…幼稚園のあり方を既定路線ではなくて、もう少し柔軟に考え、一例として認定こども園という言葉も出ましたけれども、この辺は今の段階では、どうでしょうか。

(教育長)

…小松委員のご意見、それも一つとっております。福浦幼稚園は大正の時代にできた幼稚園かと思います。また、福浦小学校が東台福浦小学校にステップを踏んできた歴史もあろうかと思います。町の保育園側との協議も必要ですので、可能であれば協議は町側にさせていただきたいとっておりますけれども、まずは教育の中で、「幼・小・中」、「幼・小」など、中学校までいくのかも含めて、東台福浦小学校の存在自身も考えた中で、教育の部分の縦のつながり、保育の部分の横のつながりのどちらも検討するべきじゃないかなと感じて

いるところでございます。

(町長)

…一つの選択肢としての可能性を探るということになるわけなんですけれども。先ほどの地図上に落としてあります小学校児童数の資料は、客観的な数字になりますが、これを見ても福浦区においては、26人という現実的な数字であります。東台福浦小学校のあり方この辺も含めて、今後どのように考えていくかという一つの統廃合的な発想になるのではないかと思います。冒頭に教育長が申しあげましたけれども、統合ありきというわけではないですけれども、参考にはなりません、お隣の熱海市の中学校が2つを1つにした歴史が直近であります。平成22年に議決をして、4年間かけてハード整備するわけですが、平成22年の議決までに3年以上かかってご関係者との色々な議論を重ねられて議決。そして、平成26年に一つの学校が誕生したということもありますので、私もこの資料を事前にレクを受けたときも「適正配置」という言葉が、今は不適正なのかという誤解が生じないように、よく委員の方々や傍聴の方々、今後こういった議論をするに当たって、適正配置という言葉は斜めに見ると、今は不適切みたいな誤解が生じないようにこの辺はくれぐれも気を付けていこうという話をしたところでありますので、その辺は各委員におかれましても、ぜひ、同じようなご認識でいただければと思います。

(貴田委員)

…2点ございます。1点目は、先ほど西山委員からもお話がありました小規模学校のメリットについてですが、本町は昔から福浦小学校、それからそのまま東台福浦小学校になった小規模小学校がありまして、そちらのメリットがあるかと思いますので、先ほど話があった適正配置ということ考えたときにも小規模校ならではのメリットというものを条件に加えていきたいと考えております。

もう1点ですが、地域の立場に立った小学校・中学校のあり方ということを考えて、個人的には難しいところだなと考えていたところですが、よく考えてみると、福浦小学校が東台福浦小学校になる時に、福浦地区と川堀地区、吉浜東地区が一緒になって、学区調整が行われたという経緯がございますので、やり方を上手く参考にして、学区調整というものがあるのであれば、そういうやり方をしていけば、順調にいくのではないかなと思います。

(教育長)

…貴田委員がおっしゃることは当然なことだと思います。個人的なことになりますが、東台福浦小学校を建設した時に私は20代で教育委員会におりました

た。学区を変更していただいたときに、昔の稲吉次長がお子さんのいる中で非常に苦労したというのを今でも思い出されるところでございます。学区を定めるというのは非常に難しいことではございますけれども、先ほど申しましたとおり、今日の資料1-2にありますとおり、今年度については、湯河原町が目指すという言い方がいいのか分かりませんが、理想論という失礼なのですが、理想論的な教育の在り方を考えさせていただき、来年度、地域を回ったときに「東台福浦小学校、小さいけど魅力的だよ」「残そうよ」という意見があれば、その手段として学区を定めるのか、それとも違った考えとして「多様な学びを受け入れるような学校」に法的に可能であれば、その辺も考えていきたいと思っております。

(町長)

…いずれにいたしましても、この件については、避けては通れない将来を見定めていく大切な案件となります。全てがそうですけれども、特に、長期的な考え方で、これにしっかり取り組まなければいけないということですので、いくつかのご意見もいただきましたので、それを含めて学区の見直しも、おそらく歴史から言うと2つの町と1つの村が合わさった現在の湯河原町。そこに一つ一つの小学校が存在していて、それが最終的に東台福浦小学校という新しい学校が生まれた時に学区の見直しがされたという、こういったことかと思っております。現在はそれは全く違う形の中で、どうあるか、地理的な条件もあるだろうし、色々な課題も出てくるかと思っておりますが、ここは一つそういった物事の発想があるのかなという風に私も思っているところであります。

5 報 告

(1) 新型コロナウイルス感染症対策について…資料No. 2

○資料No. 2 を説明 (学校教育課)

○質疑

(教育長)

…資料2枚目の「新型コロナウイルス感染症 延べ感染者数調べ」について、今日は傍聴の方もいらっしゃいますので、少しだけ補足させていただきますと、最後のページに今までの延べ感染者数と総人口、感染率と出しております。こちらの感染率は、単純に延べ感染者数を9月1日現在の湯河原町の人口で割ったものであって、必ずしも正確な感染率を表すものではないということだけをご理解いただきたいと思います。

それから、抗原検査キットについてご報告をさせていただきます。抗原検査キットにつきましては、文部科学省並びに神奈川県で配布するということにな

っております。現状につきましては、町立幼稚園には神奈川県からの抗原検査キットがすでに届き、各ご家庭に配布しております。小学校については、まだ来ておりません。おそらく10月に入ってしまうのではないかと思います。ただ今開会中の町議会の一般質問でもございましたが、中学生やその他の学年で心配と思われることが起こった場合に、教育委員会としてどう対応するかということにつきましては、湯河原町消防本部で現在用意しております抗原検査キットを利用させていただき、必要があればそれにて対応させていただきたいと思っております。

(町長)

…急激に感染者数が減っているという背景も分からない中で、数字だけが楽観的な数字になっているところ、このまま終息すればいいのですけれども、冒頭に申し上げたワクチンが全てのことを制するというのも考えにくいので、引き続き気を引き締めていかなければならないと思います。これは、学校現場、教育現場も同じということになるかと思います。

(2) 学校運営協議会の設置について…資料No. 3

○資料No. 3 を説明 (学校教育課)

○質疑なし

(3) 学校給食費の徴収について…資料No. 4

○資料No. 4 を説明 (学校教育課)

○質疑

(小松委員)

…私の子どもが小学校に通っている頃に、教頭先生が未納の家庭の徴収ですごくご苦労されているのを拝見しておりましたので、システムの導入に費用は掛かるんですけれども、ぜひこの公会計化システムに予算措置をしていただいて、この目標の令和4年度中から開始できるといいなと思います。よろしくお願ひします。

(教育長)

…小松委員、ありがとうございました。教育委員会という立場の考え方で、答えさせていただきますと、給食費の徴収については資料にありますとおり、資料の表面の5行目あたり「一部の学校において、私会計による口座振替を導入したものの、未納対策の充実を理由に、現金による徴収に戻した経緯もあります。」こういった経緯をご存じの保護者の方がいらっしゃるのも事実です。そういった中で、国であったり、議会からの「検討しないのか」というお話であ

ったり、そのような意見を受けた中で、行政の方のお力をいただきながら、公会計化へ踏み出したいなと教育委員会としては考えております。今日の資料にありますとおり、課題を実際に事務的に細かく進めていきますと、例規の改正が多くあるというのがわかってきたので、ここで検討を始めたものですから、出来るだけ早くということで、目標として令和4年度中という。一刻も早くやりたいんですが、まだまだ手続きが必要となりますので、未納対策を考えながら、例規整備を行いながら、システムを選定しながらやっていきたいと思っていますので、よろしくをお願いします。

(町長)

…この関係につきましては、小松委員もご経験者のお一人かと存じますが、これまでも保護者の方々が手分けをしながら、徴収に努めていただけたと。それが抑止力にもなったという、こういう表現をしても決して言い過ぎではないのかなと思います。最終的に、教育長が話をしたように、こういった方向でいろいろな事務を整えていく中で公会計になった際も、未納がなければいいわけで、そうなってほしいというわけですが、違ふ形で表面化してくるというわけではありますので。それが導入する、しないの要因ではないということは誤解の無いようにあえて、こういったことに触れているのは、これまで長年ご尽力をいただいた方への敬意を含めて少し触れさせていただいたところです。これにつきましては、各方面から、場所によっては前払い方式なんていうのも近隣の市町村にはあるようでございますので、それが良い悪いではなくて、柔軟的に色々なことを考えてもらうように私からも予算の措置を必要であればしていくということでございます。

(貴田委員)

…資料の経緯の中で「現金による徴収に戻した経緯もある」ということで、私の息子がちょうど小学校の時でしたので、経緯を存じ上げております。PTA役員として給食費の集金に携わっていたんですけれども、その頃は、保護者の方たちが月に1回集まっていたいて、PTAの運営委員会を同日にやったり、お祭りの感覚でわいわい楽しくやらせていただいていた。当時の保護者の方もあまり合理的な考え方をしないで、そういった行事も楽しむように携わっていたので、実は手による集金というものは、そういう側面もあるのかなと私の考えでありました。ただ、最近は学校の先生方のご意見をお伺いすると、業務に差支えがあるということでしたので、現場の先生方の意見を尊重いたしまして、学校給食費の徴収の公会計化を進めていただきたいと思います。

1点思うのが、お金のことがよくわかっていない立場なので、言ってしまう

のですが、システムを導入するのであれば、給食費に限らず、もっといろいろな授業料などを幅広く徴収できるような、長く使用できるようなシステムを導入していただきたいなと思います。

(町長)

…ご経験者のご意見、そして、変わっていくことに対する新たな要望ということで、その辺も含めて教育委員会で調査の中で折り込んでいただければと思います。

6 その他

特になし

7 閉 会